

# KDDI株式会社

## J:COMへのTOB・非上場化と JCNとの統合について

2012年10月24日

代表取締役社長 田中 孝司

# 免責事項

この配付資料に記載されている業績目標及び契約数目標等はいずれも、当社グループが現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績及び契約数は、この配付資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おき下さい。

## 本件の目的

- 1. J:COMの連結化**
- 2. J:COMとJCNの統合**
- 3. 3M戦略とのシナジー拡大**
- 4. 住友商事との連携強化**

# J:COMの連結化

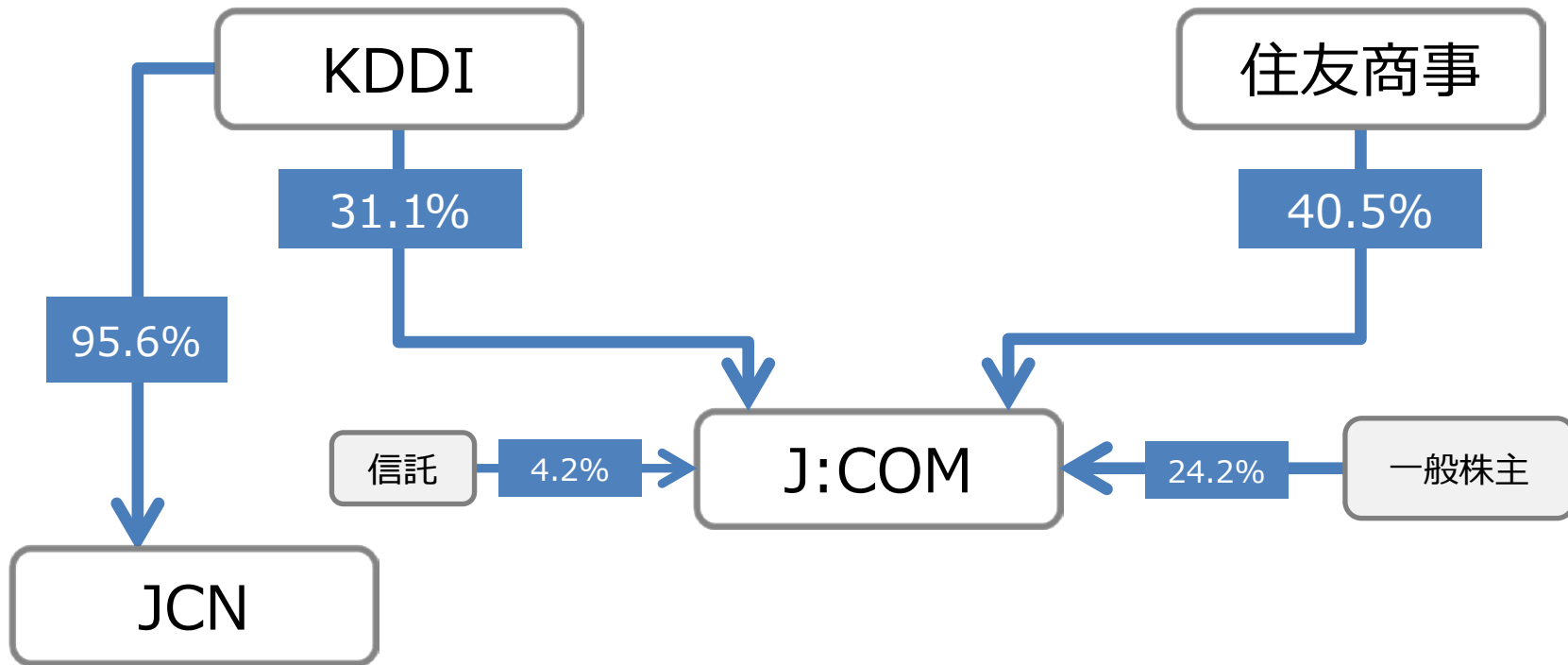
# 本件スキームとスケジュール

- 1** ~2013年  
1月 J:COMへのTOBを目的としたSPC設立
- 2** 2013年  
1月~3月 KDDIとSPCで共同TOBを実施/J:COM連結化
- 3** 2013年  
7月~9月 J:COMの非上場化
- 4** 2013年  
7月~9月 J:COMとSPCの合併
- 5** 2013年  
9月~ JCNをJ:COMへ売却/統合

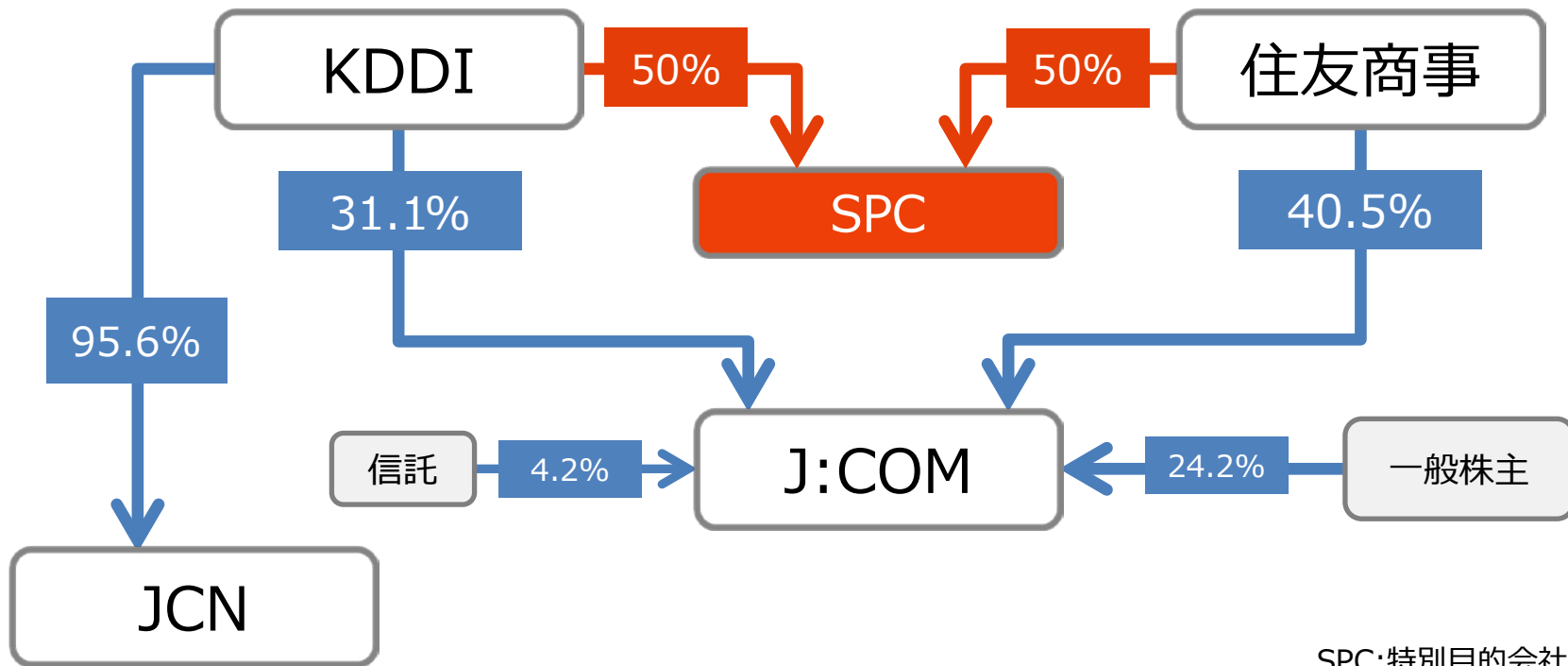
\*本件スケジュールは現段階における予定であり、確定したものではありません。

\*J:COM: 株式会社ジューピターテレコム \*JCN: ジャパンケーブルネット株式会社 \*TOB: 株式公開買付け \*SPC: 特別目的会社

# 現在の資本構成



# 1. J:COMへのTOBを目的としたSPC設立



SPC:特別目的会社

SPC設立

TOB前

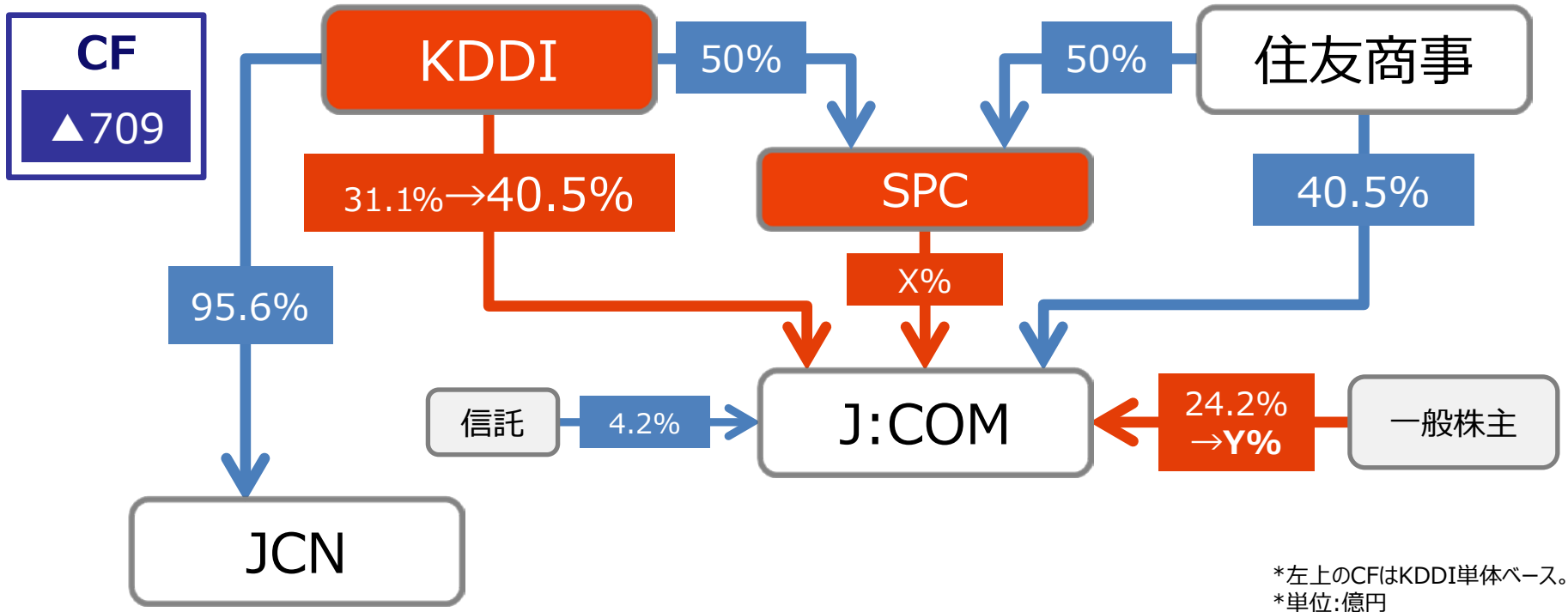
共同TOB

スクイズアウト

SPCと合併

JCN売却/統合

# 2. KDDIとSPCで共同TOBを実施/J:COM連結化



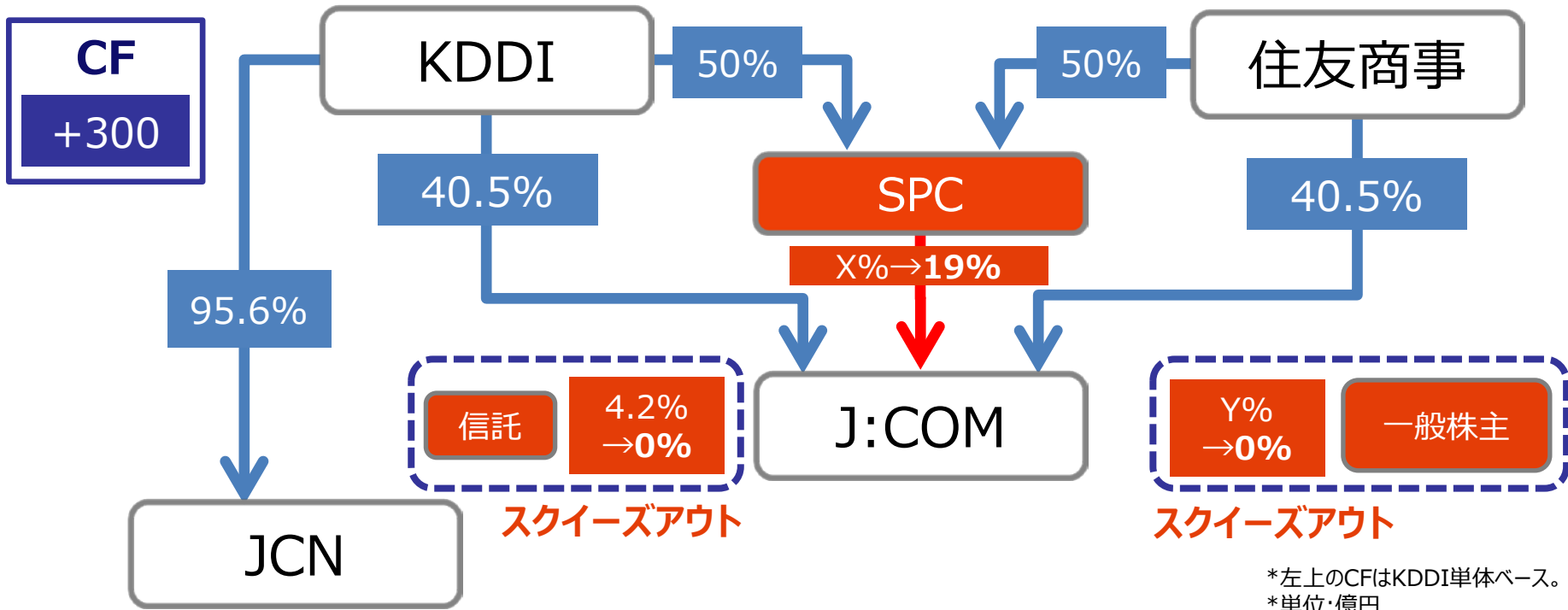
\*左上のCFはKDDI単体ベース。  
\*単位:億円

SPC設立	<b>共同TOB</b>	スクイズアウト	SPCと合併	JCN売却/統合
-------	--------------	---------	--------	----------

2013年1月~3月



# 3. J:COMの非上場化

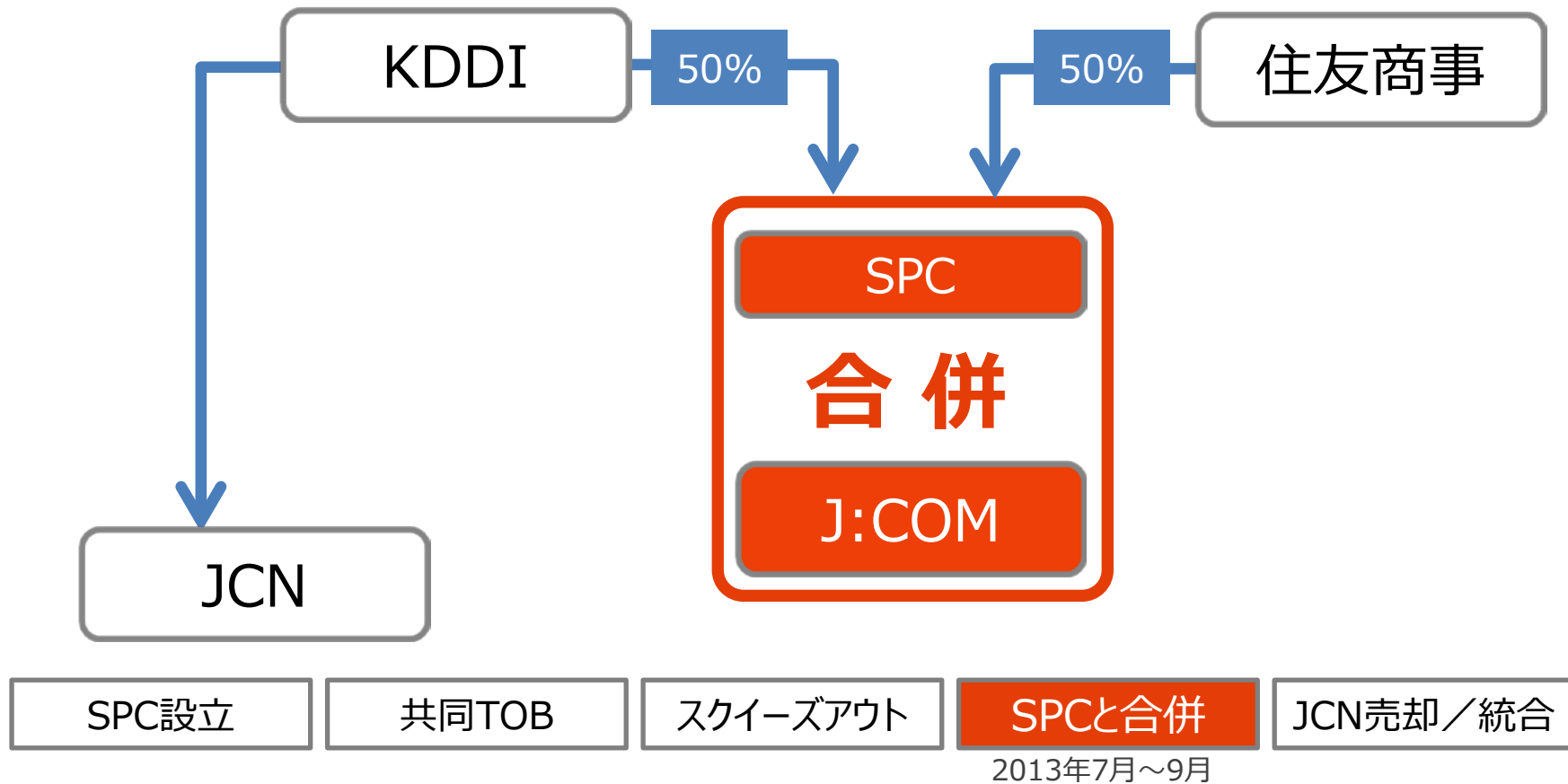


\*左上のCFはKDDI単体ベース。  
\*単位:億円

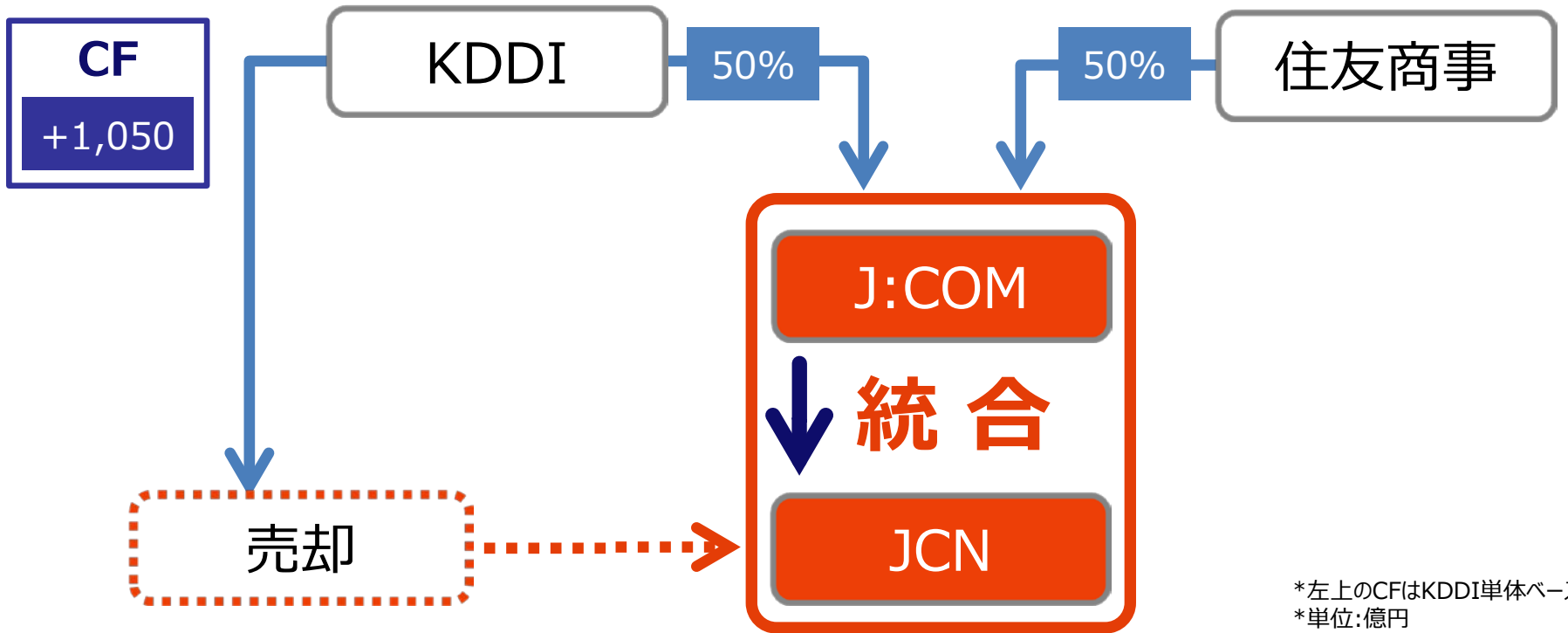
SPC設立      共同TOB      **スキーズアウト**      SPCと合併      JCN売却／統合

2013年7月～9月

## 4. J:COMとSPCの合併



# 5. JCNをJ:COMへ売却/統合



\*左上のCFはKDDI単体ベース。  
\*単位:億円

SPC設立      共同TOB      スクイズアウト      SPCと合併      **JCN売却/統合**

2013年9月～

# 本件スキームのサマリー

## J:COMを、住友商事と共同経営体制で運営

### 1. KDDIは今期末よりJ:COMを連結化

✓KDDI・住友商事が、同数のJ:COM取締役を指名。

### 2. 2014年1月からの社長はKDDIが指名\*

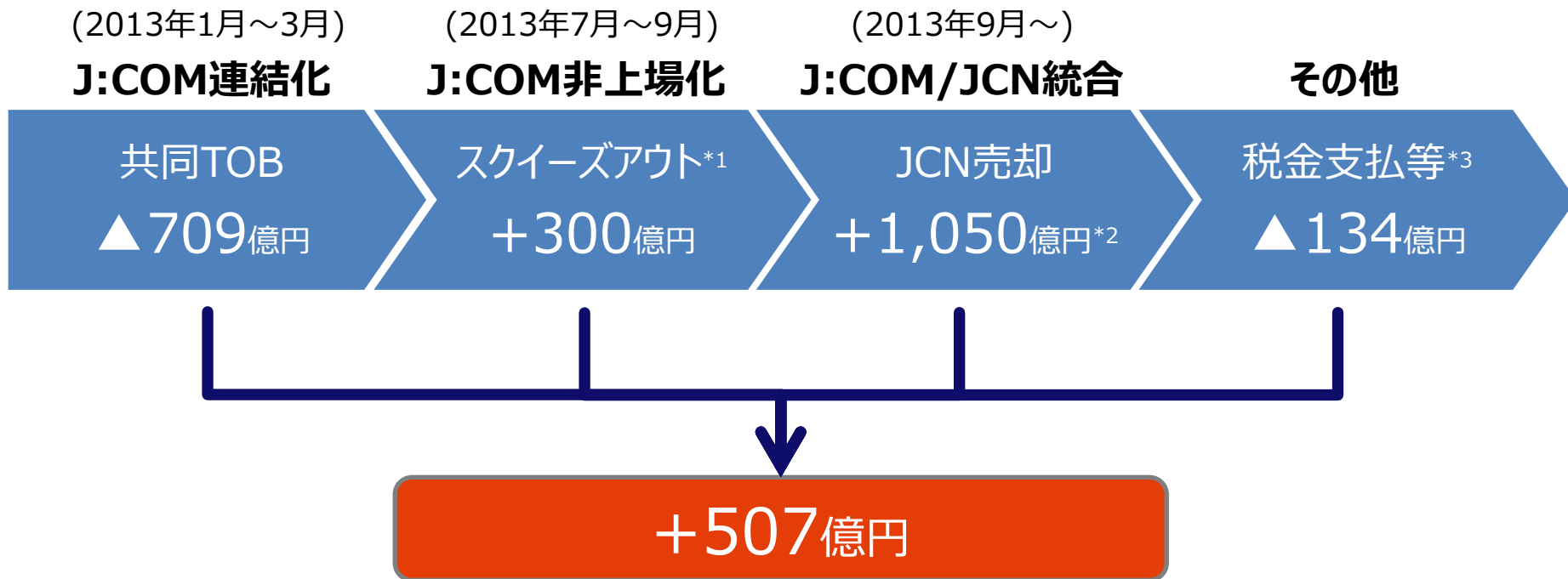
✓代表取締役社長(Co-CEO)、代表取締役会長(Co-CEO・取締役会議長)をKDDI・住友商事の両社が1名ずつ指名。

### 3. 本件に関わる資金等については、両社が50%:50%で債務保証

\*2017年以降の会長・社長はその都度協議。

# 本件のキャッシュフロー (KDDI単体)

## 約500億円のキャッシュイン



\*1: 2012年10月分以降の処分信託売却を含む \*2: 予定 \*3: JCN株式売却に係る法人税支払他

# トータルのキャッシュフロー (KDDI単体)

## 約3,000億円で新J:COMを連結化



\*J:COM株式を保有していた中間持株会社を清算した際の税金費用減少562億円等

# J:COMとJCNの統合

# J:COM連結化の効果

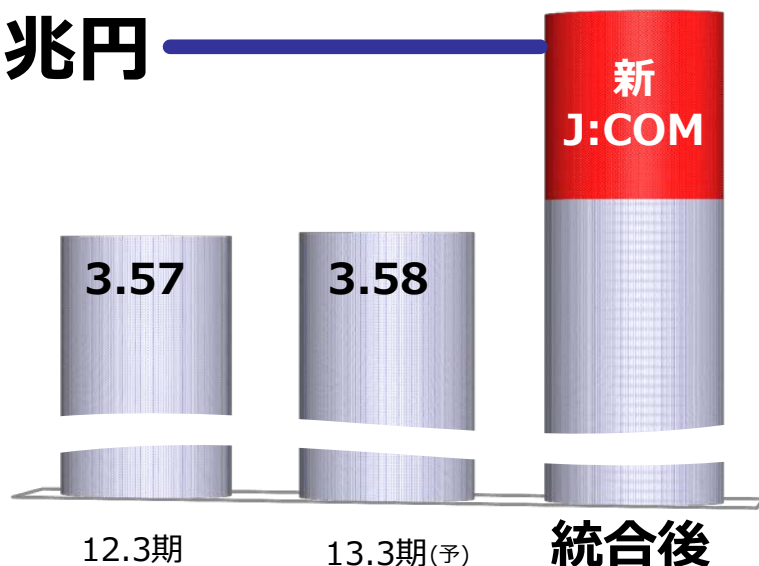
## 連結売上4兆円/営業利益6,000億円超へ

(フリーキャッシュフロー：年間500億円規模がプラス)

営業収益

(単位:兆円)

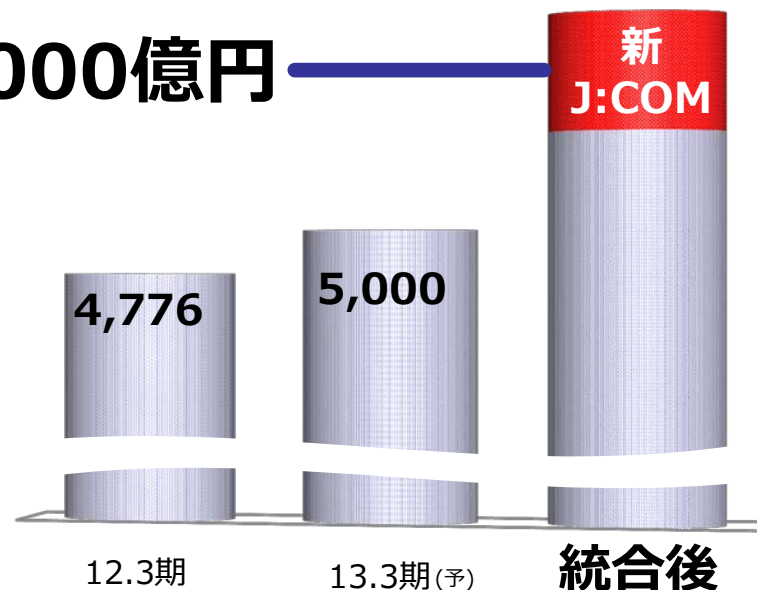
4兆円



営業利益

(単位:億円)

6,000億円



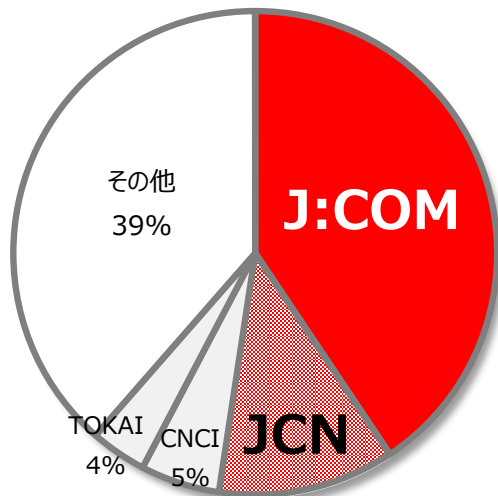


# 統合後の新J:COM

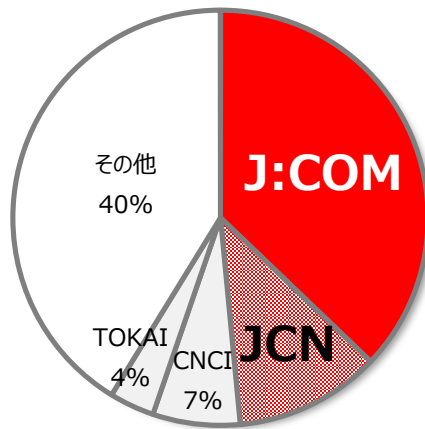
## 業界1位と2位の統合で顧客基盤を拡大

シェア

多チャンネル **52%**



インターネット **49%**



ユーザ数/ARPU

総加入世帯 約480万

RGU合計 約920万

ケーブルテレビ 約400万

インターネット 約240万

電話 約280万

ARPU 約7,000円

バンドル率 約1.9

# 新J:COMのサービスエリア

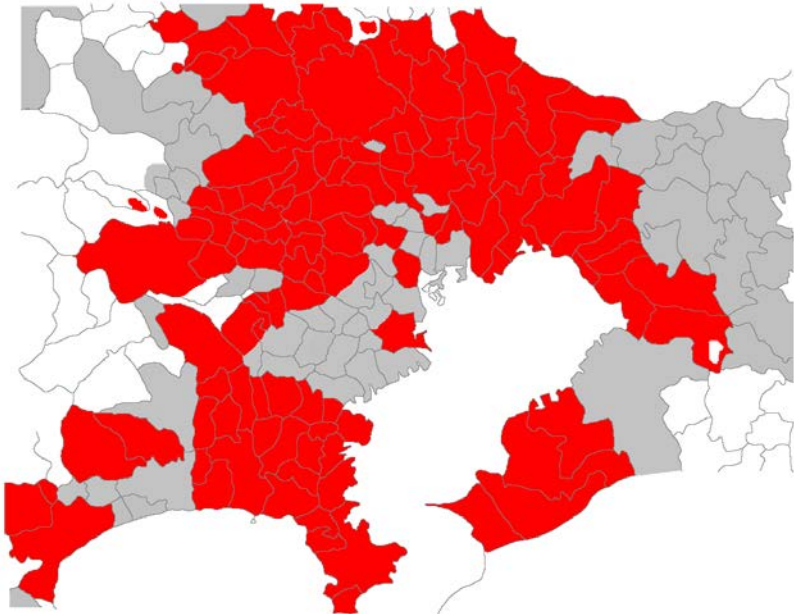
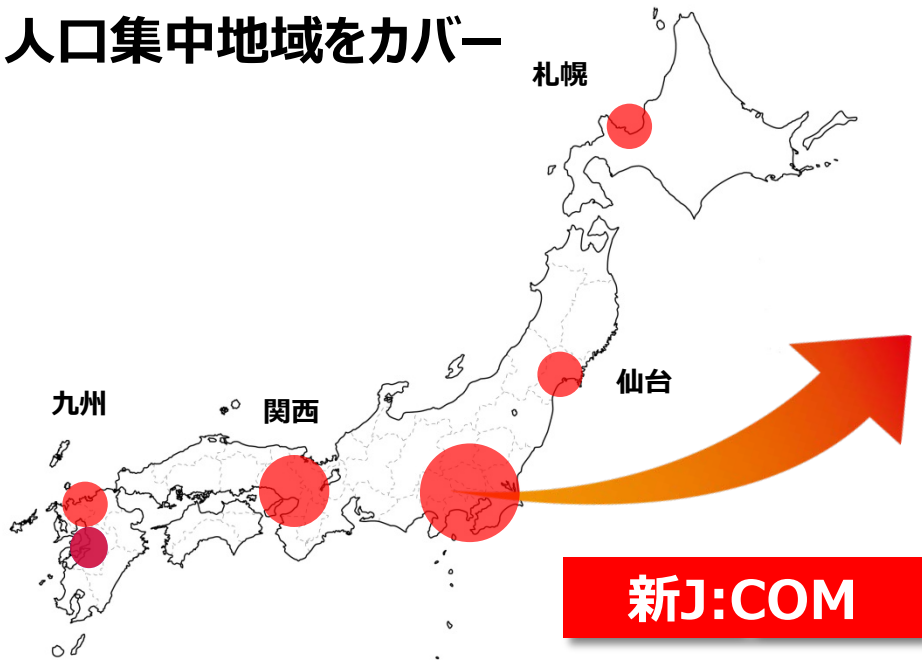
## 統合後は一都三県を広域カバー

82%\*

全国

一都三県(東京/神奈川/千葉/埼玉)

### 人口集中地域をカバー



\*ホームバス(世帯)/世帯数

2012年3月時点[放送ジャーナル]/2011年3月[国勢調査]

# 統合シナジー効果

## 統合によりJ:COM/JCNのシナジー加速

(共通コスト 800億円の削減他を目指す)

### 収益向上への期待

解約率の低減

販売チャネル拡大

商品力強化

広告宣伝力向上

開発技術力向上

### コスト削減への期待

拠点統合

間接部門

物流統合

購買力向上

人材交流による人的リソースの最適化

# 3M戦略との シナジー拡大

# 3M戦略の推進

KDDIの独自性

FMC事業の1社提供  
(モバイル、FTTH+CATV)

事業環境の変化

マルチデバイス・マルチユース  
モバイルデータの急増

## 3M戦略による事業成長

(マルチネットワーク・マルチデバイス・マルチユース)

# 3M戦略上のシナジー

## CATVとのシナジー

マルチ  
ユース

豊富な映像コンテンツ

マルチ  
ネットワーク

高いエリアカバー率

ホームパス **1,800万**世帯\*  
総加入世帯 **480万**世帯\*

マルチ  
デバイス

Smart TV Box → TVとの連携

# CATVとの連携で3Mが進化

マルチ  
ユース



auスマートパス



ビデオパス



うたパス



ブックパス

マルチ  
ネットワーク

au 4G LTE

au-WiFi  
WiMAX

FTTH

連携をより強化

CATV

マルチ  
デバイス



スマートフォン



タブレット



PC



TV



STB

# 「お客様に一番近い」を放送と通信で実現

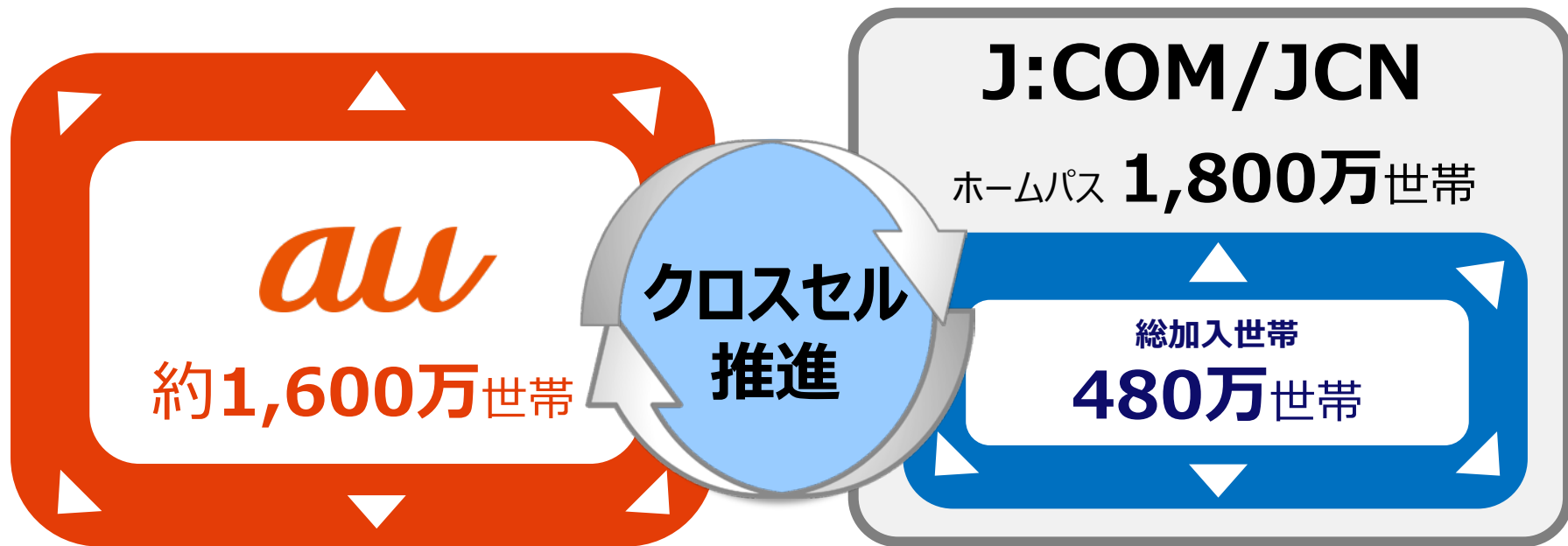


\*Google Play, Google Playロゴ, YouTube, YouTubeロゴは, Google Inc. の商標です。 \*スマートバリューはauスマートバリュー株式会社の登録商標です。



# 顧客基盤の強化

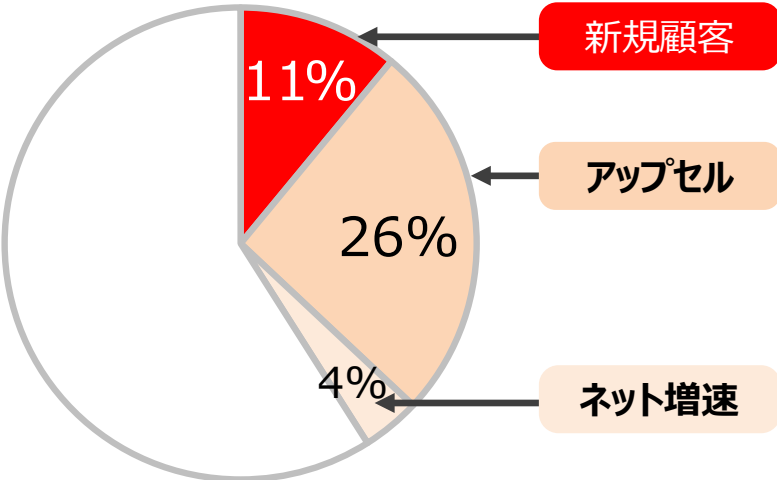
## クロスセルで相互の顧客基盤を最大化



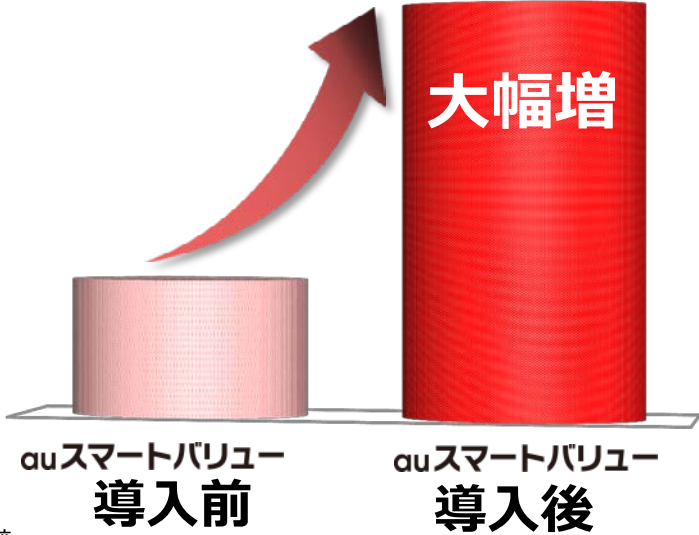
# CATVの auスマートバリュー 効果

## アップセル、インターネット契約大幅増に貢献 解約率も約1/3に低減\*

提携CATV会社のauスマートバリュー契約状況



関西A局のインターネット契約状況

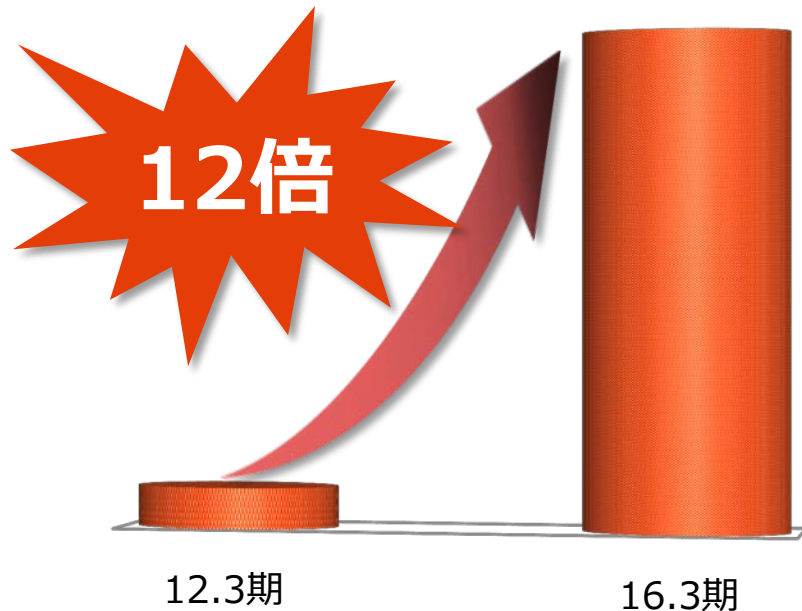


\*2009年にケーブルプラス電話に契約されたユーザの12.3期1Qにおけるauスマートバリュー有無での解約率比較

# データオフロードの推進

## モバイルデータの収容にCATVインフラが寄与

KDDIのモバイルデータ通信量予測



16.3期のモバイルデータ通信量

12.3期比12倍の見通し

**モバイルインフラ単独での  
収容は困難**

## auユーザーの拡大

J:COM/JCNユーザーの  
au契約比率50%へ

**約1,200億円  
増収**

## オフロードの推進

一層のオフロード推進に  
強力な役割を担う

**オフロード率\* 50%  
堅持**

# 住友商事との 連携強化

# CATV事業のさらなる成長に貢献

住友商事と連携し、CATV事業をサポート

**KDDI**

*au*

ケーブルプラス電話

auスマートバリュー

Smart TV Box

CATVの  
成長

**住友商事**

メディア事業

放送・映画事業

リテール事業

エネルギー事業

# 參考資料

# J:COMのメディア事業

31

ユーザー

CATV

スカパー

IPTV

スポーツ



ドラマ



映画



エンタメ





*Designing The Future*

**KDDI**